

これであなたも芸術家！

日時：令和7年9月21日(日)9時～ 場所：宮前区役所 4階大会議室

夏休み恒例の絵画教室が開かれました。参加人数は35名と少なめとなりましたが、低学年・未就学の初めて参加した子どもたちが多いのが印象的でした。

ボランティアの佐藤 貴房さん 田島 樹春さんのアドバイスを受けながら、それぞれ真剣に作品と向き合う姿は毎年変わらないものでした。

昨年も参加してくれた子どもが何人かおりましたので、来年に向け参加者が増えるように創意工夫した企画運営をしていきたいと思ひます。

今年度絵画教室から作品展への出品は16点ありました。

作品展当日は皆さんお誘い合わせの上、沢山のご来場をお待ちしております。

また12月1日よりホームページからも閲覧出来ます。

是非ご覧ください。(11月30日迄は昨年作品の掲示になっております) オンライン作品展はこちら➡



◆◆◆「第40回 宮前地区青少年作品展」◆◆◆

【サブタイトルデザイン賞】

【マスコットキャラクター賞】

作品募集・開催のお知らせ 展示日：令和7年11月24日(月・祝)

●会場：宮前区役所4階大会議室 ●応募資格：宮前地区内在住または在学の小・中学生及び平小の児童

●応募方法：①11月20日(木) 9:00～17:00 区役所1階 地域振興課

②11月20日(木)18:30～19:30 区役所1階 地域振興課

●作品返却：11月24日(月・祝)18:30～19:00 大会議室にて返却(入賞作品を除く)

●応募作品：【絵画部門】

【書道部門】

	画 材	備 考
絵画の部	絵の具・クレヨンのみ	下書きは鉛筆のみ使用可
ちぎり絵の部	色紙・千代紙・包装紙・広告のみ	ハサミなどを用いた作品は不可
イラスト・デザインの部	指定なし	指定なし

区 分	課 題	書 体
小学1・2年	ともだち	楷書
小学3・4年	明るい声	
小学5・6年	広がる夢	
中 学 生	感謝する心	楷・行・草

※応募規格：44cm×31cmの画用紙

規格の画用紙が手に入らない場合、事務局(宮前区役所地域振興課)までお問い合わせください。

※応募規格：書き初め用紙(134cm×34.8cm)

または書道半紙(市販のもの)

●問合せ先：宮前地区青少年指導員会事務局(宮前区役所地域振興課) 電話：044-856-3135

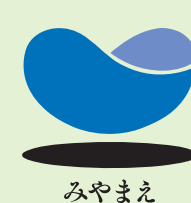
編集

『あすか』第39号の発行に向け地元地域や子ども会のお力添えに感謝申し上げます。

記録的な猛暑が続くなか、各地域で活動する夏となりました。下半期も行事が多く予定されており、次号発行に向け編集委員一同、さらに団結し取り組んで参ります。

編集委員：蕪木英明、子安栄美子、本田弦、川村均、原美加、白井博子、柳町元一、桂久美、勝目美香(順不同)

後記



No.39

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2025年9月30日 発行 第39号

発行者：宮前地区青少年指導員会

会長 山本 友彦

事務局：宮前区役所地域振興課内

TEL.044-856-3135

お元気ですか! お元気ですか! 青少年指導員は、元気が一番!!

宮前地区青少年指導員会 会長 山本 友彦



日頃より、私たちの活動にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年の夏は記録的な猛暑・酷暑となりましたが、皆さまはこの暑さに負けず、充実した日々を過ごされましたでしょうか。

私は先日、話題の大阪・関西万博を参観してまいりました。最先端の技術や文化を通じて未来を体感できる一大イベントであり、158か国・地域の展示に触れることで、自身の視野を広げる貴重な機会となりました。

また、夏の風物詩である盆踊りやお祭りが各地で開催され、地元でも大いに賑わいを見せておりました。今年の夏休みも、地域自治会主催のラジオ体操に「ラジオ体操おじさん」として参加させていただきました。朝6時30分からの短い時間ではありますが、地域の元気な子どもたちと触れ合い、つながりを育む機会となったことを嬉しく思っております。

これからもこれまで同様、地域に根ざしながら学校、町内会、自治会、子ども会など関係諸団体と協力し、行政や警察とも連携を図りつつ、地域全体で青少年の健全育成を推進する役割を果たしてまいります。体力の続く限り、「元気が一番」をモットーにして努める所存ですので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Interview

事務局の皆さんにインタビューしました



Q. 青少年指導員と一番かわりを持つ地域振興課とは?

地域振興課はとにかくたくさんの事務局機能を有しています。

「あすか」を発行している宮前地区青少年指導員会の他に、宮前区全町内・自治会連合会、川崎市美化運動実施宮前支部、宮前区スポーツ推進委員会などなど、全11団体の事務局として総勢13名で業務を行っています。

そのうち、青少年の事務局として業務を行っている「地域活動支援係」では3名の職員で9団体の事務局を担い、皆様のお力を借りながら宮前区を少しでも盛り上げられるよう取り組んでいます。

Q. 青少年指導員の事務局を担当して思ったこと

青少年指導員として活動されている方々は働いている方も多いですが、それでも夜や土日の活動に積極的に参加されています。ご自身のことで忙しいにも関わらず、青少年のために全力を注ぐ皆さんを見て、事務局も中途半端ではいけないと感じました。様々な活動を通じて青少年の笑顔に触れ、宮前地区青少年指導員会の事務局を担当できたことを嬉しく思います。

青少年指導員会合同研修会

日時:令和7年6月14日(土) 10時～
場所:宮前区役所 4階 大会議室

内容:カローリング講習
参加者:宮前地区(12名)／向丘地区(3名)

冬季オリンピックなどでおなじみのカーリングを、氷の上でなく体育館などの屋内でできるように考案されたのがカローリングです。愛知県で考案された競技で、日本全国で行なわれています。

基本的なルールや競技方法はカーリングと同じ。ストーンのかわりにキャスターのついた円盤(ジェットローラー)を滑らせ、11メートル先の直径90センチ的的(ポイントゾーン)を狙います。2チームの対抗で、1チーム3名が各1投ずつ交互に投げ、最終的にポイントゾーンの中心にもっとも近いローラーだけが得点になります。

テレビ中継などで見ていたカーリングの戦略などをイメージしていましたが、実際にやってみると予想以上に難しい競技でした。

まずジェットローラーが思うように転がってくれません。まっすぐ進ませるだけでも難しく、さらにポイントゾーンまでの距離が合わず、なかなか得点になりません。

よくカーリングのことを「氷上のチェス」と呼びますが、そうしたゲーム戦略以前の問題。

講習はチームに分かれての実戦形式で行ないましたが、序盤は得点が入らないままのスコアレスドローばかりで、ジャンケン決着が続出。ポイントを取っただけでもヒーローになれました。

ただ投球を重ねてコツさえつかめば、得点が決まる回数も増え、最後には床の凹凸などをも考慮して投球するなど、どんどん上達するような気がしてきました。

ルールはシンプルで、体力的な負担も少なく、性別や年齢に関係なく誰でも楽しめるスポーツで、今後はイベントのレクリエーションなどで大いに活用できると感じました。



宮前地区巡回映画会

令和7年7月～8月



◆防犯講話

今年の巡回映画会は4地区11会場で実施され、「はなちゃんとやじきたの交通安全」や「トムとジェリー」「日本の昔ばなし」などを上映しました。

暑い中にもかかわらず、総勢1,760名の方々に御越しいただき、大変な賑わいをみせました。

また、7月21日(月・祝)鷺沼小学校で実施された防犯講話では、宮前防犯連絡協議会・山田 桂会長からお話を伺って、夏休みに向けて子どもたちも交通安全と防犯に対する意識が高まったと感じています。

青少年指導員・PTA 地域巡回パトロール活動情報交換会

日時:令和5年9月9日(土) 9時30分～

場所:宮前区役所 4階 大会議室

今回は31名が参加しました。宮前区青少年指導員連絡協議会会長の森山博之氏の挨拶からスタートして講演会、分科会が行われました。

講演会は、宮前区役所危機管理担当の平山係長による「最近の犯罪発生傾向から」というテーマでした。窃盗が大幅に減少している一方で特殊詐欺やSNSに関連する犯罪は増えているとのことですが、その種類や内容は複雑で巧妙化しており、幅広い世代に被害が拡大しているとのことでした。日頃から地域や家族の中で話題にしてコミュニケーションをとっていかれたらと思いました。

分科会では、青少年指導員と小中のPTAが各中学校区に分かれ「青少年とタテ、ヨコ、ナナメの関係」～青少年の対応の昔と今とこれから～をテーマにグループワークを行いました。パトロールを始めとする地域活動をしている自分たちが「ナナメの関係」から青少年に関わることの難しさや大切さを様々なエピソードを交えながら意見交換しグループごとに発表しました。

同じ地域にいながら顔も名前も知らない、世代も違うPTAの方々と対話は新鮮で、今後の活動にも参考になる事の多い機会でした。



響け! みやまえ太鼓ミーティング

令和7年8月23日(土)に宮前市民館で開催され、17名の青少年指導員が運営に協力しました。

